



第 07 - 075 号

2007 年 07 月 09 日

ボーイング 787 のロールアウトセレモニーで ANA 社長が挨拶

2007年7月8日(日)(07/08/2007)、(日本では7月9日)、米国シアトルにあるボーイング社のエバレット工場で、787 ドリームライナー1号機目のお披露目式(ロールアウトセレモニー)が開催されました。

787 ドリームライナーは、2008 年 5 月に、世界に先駆けて ANA に導入される航空機で、2004 年 4 月 26 日に ANA が 50 機の購入を決定、ローンチカスタマー(最初に購入を決めたエアライン)となりました。最新の技術を活用し、経済性のみならず、居住性においても世界の空をリードする次世代航空機です。現在、787 は、すでに世界 45 社より 600 機を越す発注を受け、大ヒット商品となっています。

ロールアウトセレモニーでは、航空会社として唯一、ANAの社長 山元峯生が挨拶を行い、次のように述べました。

「この最新鋭機を、世界に先駆けて日本が、そしてわれわれANAが最初に受領する栄誉に、興奮を隠し切れません。『世界の人々に夢と感動を届ける』ことがANAの経営理念です。ANAは人にも地球にも優しい787ドリームライナーで、世界の人々に夢と感動を届けていきます。」

ロールアウトした航空機には、ローンチカスタマーのANAのロゴがプリントされ、関係者で新型旅客機の完成を祝いました。

